

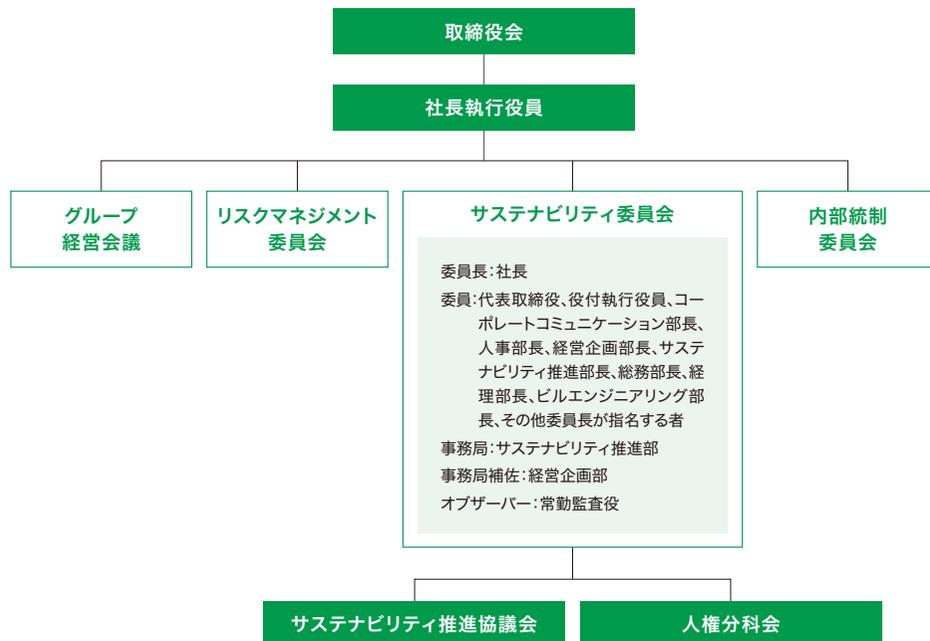
東京建物グループのサステナビリティ推進

当社グループは、長期ビジョン「次世代デベロッパーへ」に基づき、事業を通じて「社会課題の解決」と「企業としての成長」をより高い次元で両立するため、サステナビリティ経営の高度化を推進し、グループ全体で積極的にサステナビリティ施策に取り組んでいます。

サステナビリティ推進体制

サステナビリティ施策をグループ全社で横断的かつ継続的に推進するため、当社社長を委員長とする「サステナビリティ委員会」を設置するとともに、下部組織として審議事項の事前協議などを担う「サステナビリティ推進協議会」を設置しています。また、東京建物グループ人権方針に基づく取り組みの更なる推進を目的として、2023年1月に「人権分科会」を設置しました。

サステナビリティ委員会は、社長直轄の会議体と位置付け、原則として年2回以上開催し、当社グループのサステナビリティに関する方針の策定、体制の整備、指標・目標の設定、進捗状況のモニタリングや評価に関する事項などについて審議および協議しています。また、サステナビリティ委員会での審議および協議事項のうち重要な事項は取締役会に付議または報告され、取締役会は、サステナビリティに関する重要な事項の決定、対応状況のモニタリングなどを行い、当社グループのサステナビリティの取り組み推進を監督しています。



主要なイニシアチブへの参加・外部評価

当社グループが参加している主要なイニシアチブは以下のとおりです。また、記載のESGインデックス・ベンチマークなどから選定・評価を受けています。

評価機関・取り組み/インデックス	参加状況・評価等
国連グローバル・コンパクト	参加
TCFD	賛同
TNFD	賛同
SBTi	認定 (2024年2月に1.5°C水準で再認定)
RE100	参加
CDP	A
GRESBスタンディング・インベストメント・ベンチマーク	5スター
健康経営優良法人認定制度	健康経営優良法人認定
えるぼし	認定
くるみん	認定
FTSE4Good Index Series	
FTSE Blossom Japan Index	
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index	
Morningstar	選定
日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数 (GenDi J)	
MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数	
S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数	



サステナビリティファイナンス

当社は、国際資本市場協会 (ICMA) などが言及するグリーンボンド原則、ソーシャルボンド原則、グリーンローン原則およびソーシャルローン原則における4つの要素 (調達資金の使途、プロジェクトの評価と選定プロセス、調達資金の管理、レポート) に適合する複数のファイナンス・フレームワークを策定し、これに沿ったグリーンボンドおよびサステナビリティボンドの発行を継続的に行っています。

グリーンボンド・サステナビリティボンドの発行残高 (2024年12月末時点)

1,700億円 (ハイブリッド社債900億円を含む)